

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

市民一人当たり所得は349万円 くらしと営業を温める施策を

8月29日、9月定例市議会
で令和3年度一般会計決算に
ついて、並木としえ議員は市
の財政状況などについて質疑
しました。

新型コロナウイルスの影響で くらしに深刻な打撃

令和3年度は、コロナ感染
症感染拡大2年目となり、市
民のくらしと営業は深刻な打
撃を受けました。市税収入は
個人分で2億5400万円減
少、法人分は2051万円減
少しました。

春日部市の市民一人当たり
の所得は318万4千円です
が、県平均は349万5千円
で、県平均より30万円以上低
いことが明らかになりました。
法人分は一法人当たりの納税
額は令和2年度は約31万8千
円、令和3年度は約30万7千
円に減少しました。

国税収入過去最高で 交付金が増額

一方で市の財政は、地方交
付税と臨時財政対策債(交付

税の一部を地方自治体が借金
したもの)を合計した額が、
令和2年度より35億円増額で
155億円に上りました。

令和3年度決算では、実質
収支が49億円を超える赤字と
なり、財政調整基金は51億3
614万円となりました。

並木としえ議員は「新型コ
ロナの影響で市民のくらしと
営業が深刻な状況の時に、市
は予算を大幅に使い残すので
はなく、くらしと営業を温め
る施策を展開する必要がある
のではないかと指摘。

財務部長は「新型コロナウイルス
の影響で各種イベントなどが縮
小する一方で、国税収入が過
去最高となり国からの交付金
などが増加したことにより実
質収支が大幅に増額となった。
公共施設の老朽化やさまざま
な大規模建設の財源確保のた
めに自主財源を確保し、持続
可能な財政運営に努める」と
答弁しました。

女性管理職7・5% 39市中37番目の低さ

決算審議を通じて春日部市
は職員一人当たりの市民数が
270人で、県内で一番多い
ことが明らかになりました。
これは人口に対して職員数が
一番少ないということ、市
民サービスの低下が懸念され
ます。また、市職員に占める
女性職員数は44・4%ですが、
女性管理職の比率はわずか7・
5%、さいたま市を除く県内
39市中37番目の低さです。

並木議員は職員の増員とと
もに女性管理職を増やすべき
と求めました。
総務部長は「事務量や業務
内容に応じて必要な職員数を
確保するとともに、女性管理
職を増やすためにキャリア形
成研修を実施しており、女性
管理職を着実に増やしていく
と答弁しました。



介護保険特別会計決算質疑

特養待機者308人に

8月30日、9月定例市議会
で今尾やすのり議員は、令和
3年度介護保険特別会計決算
認定について本会議質疑をお
こないました。

保険料県内 27番目の高さ

介護保険料は、基準額で月
5400円、県内63市町村中
高い方から27番目です。

介護保険料の滞納率は、所
得段階11段階のうち、もつと
も低い第1段階で35%を超え
ており深刻です。第4段階ま
でを含めると約61・3%にも
達しています。低所得層ほど、
払いたくても払えない状況で
す。

第1号被保険者数は、前年
度より215人増加、高齢化
率は0・22ポイント増え31・

15%となりました。

令和3年度末の特別養護老
人ホームの市内定員数は、14
施設で1,252人です。

一方で、待機者数は308
人となりました。待機者をな
くすために特別養護老人ホー
ム増設が必要です。市では今
年度1施設100床の計画を
策定し、近隣では八潮市・草
加市・蓮田市などが数年の間
に開設し、3施設402床が
増える予定で、令和6年度の
9期計画に向け検討を進める、
としました。

国から、5%を上限に交付
されている介護給付費財政調
整交付金は、令和2年度の2・
25%から令和3年度0・64%
と大幅に下がりました。国の
算定方式が変わったため、
春日部市は国の平均を下回っ
ています。

基金16億円

負担軽減に活用を

この間、介護給付費準備基
金繰入金も毎年3憶円以上繰
り入れられ、前年度繰越金も
過去3年間で7億円を超える
額が繰り越されています。

介護保険給付費準備基金の
令和3年度末現在高は約16億
7500万円です。市はこの
基金は次期計画に全て投入さ
れ保険料軽減に使われるもの、
としておりますが、コロナ禍
や物価高騰で苦しむ市民に今

こそ介護保険料の負担軽減の
ために活用すべきです。

今尾議員は、「本来は、国
の責任で介護保険制度を充実
させるべきです。国庫補助の
増額を強く求めるとともに、
市としても、低所得層の保険
料軽減の検討を行うべきです」
と質しました。

健康保険部長は、「全国市
長会を通じて国庫補助増額を
求めています。市としては近
隣市よりも低所得層に対して
低い率での保険料を適用して
おり、負担軽減に配慮してい
ます」と応えました。

	滞納者数	割合
第1段階	482人	37・6%
第2段階	32人	2・5%
第3段階	31人	2・4%
第4段階	241人	18・8%
第5段階	29人	2・2%
第6段階	162人	12・6%
第7段階	193人	15・0%
第8段階	79人	6・17%
第9段階	14人	1・1%
第10段階	13人	1・0%
第11段階	5人	0・4%

休日当番医

市立医療センターTEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談#7119

9月4日(日) ファミリークリニックまの(小児科系) 千間1-59-5 TEL736-5155

山本内科医院(内科系) 牛島956-1 TEL755-7500 渡辺クリニック(外科系) 上蛭田128 TEL754-3666

9月11日(日) 埼玉東部診療所(内科系) 大畑321 宮前ビル1階 TEL720-8715 岩本小児科医院(小児科系) 谷原3-12-1 TEL795-8796 おおつ整形外科(外科系) 中央2-17-10昭和ビル3階 TEL797-5802